

【基本事項】

(1) 場合の数の定義

ある事柄について、その起こりうる場合、もれなく、重複なく、順序正しく数え上げものが場合の数である。

(2) 和の法則

2つの事柄 A と B があって、この2つが同時に起こらないとする。

A の起こる場合の数が m 通りで、B の起こる場合の数が n 通りならば、A または B の起こる場合の数は $m + n$ 通りである。

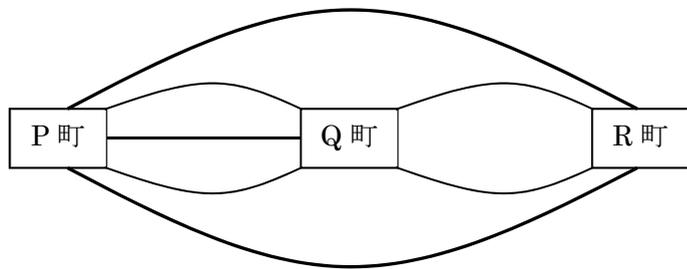
(3) 積の法則

2つの事柄 A と B があって、この2つが同時に起こるとする。

A の起こり方が m 通りあり、そのおのおのに対して B の起こり方が n 通りあるならば、A と B がともに起こる場合の数は $m \times n$ 通りである。

(例) P 町から R 町まで行くとき、

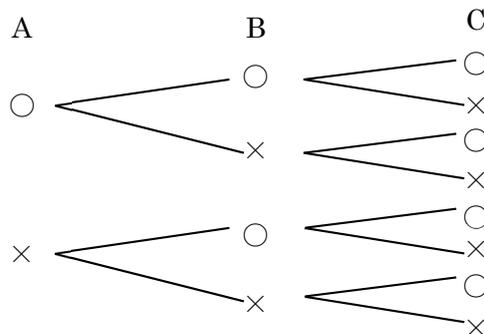
- ① Q 町を通らない場合は
 $1 + 1 = 2$ 通りである。
- ② Q 町を必ず通る場合は
 $3 \times 2 = 6$ 通りである。



(4) 樹形図・・・与えられた項目が何通りあるかを数えやすくするための図

(例) 3 枚の硬貨 A, B, C を同時に投げる
とき、表、裏の出方は何通りあるか。

8 (通り)



(5) **順列** (Permutation)

異なる n 個の中から r 個取り出して 1 列に並べたものをいい、 ${}_n P_r$ で表す。

$${}_n P_r = \underbrace{(n-0)(n-1)(n-2)(n-3)\cdots\cdots\{n-(r-1)\}}_{r \text{ 個}}$$

(例) 1, 2, 3, 4, 5 の 5 個の数字の中から 3 個選んで 3 ケタの数字をつくる。

$${}_5 P_3 = 5 \times 4 \times 3 = 60 \text{ (通り)}$$

(6) **n の階乗**

異なる n 個の中から n 個すべて取り出して 1 列に並べたものをいい、 $n!$ で表す。

$$n! = \underbrace{{}_n P_n = (n-0)(n-1)(n-2)(n-3)\cdots\cdots\{n-(r-1)\}\cdots 2 \times 1}_{n \text{ 個}}$$

(例) 1, 2, 3, 4, 5 の 5 個の数字の中から 5 個すべて選んで 5 ケタの数字をつくる。

$$5! = {}_5 P_5 = 5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1 = 120 \text{ (通り)}$$

(7) **組合せ** (Combination)

$${}_n C_r = \frac{{}_n P_r}{r!}$$

異なる n 個の中から並べる順序を考えないで r 個取り出して作る組をいい、 ${}_n C_r$ で表す。

(例) **A, B, C, D, E の 5 人の中から 3 人選んで委員を決める。**

<考え方>

まず、A, B, C, D, E の中から 3 人を選び、リレーの順番を決めるとする。

この場合の考え方は順序を考えて

$${}_5 P_3 = 5 \times 4 \times 3 = 60 \text{ (通り)}$$

その選ばれた 3 人が例えば A, B, C だとすると A, B, C の並び方は

$$3! = 3 \times 2 \times 1 = 6 \text{ (通り)}$$

委員を決める場合は単に 3 人を選ぶだけなので A, B, C の並び方は考慮しない。

つまり、6 (通り) で 1 (組) とみなす。

それが、60 (通り) の中に何組あるか、それが組み合わせである。

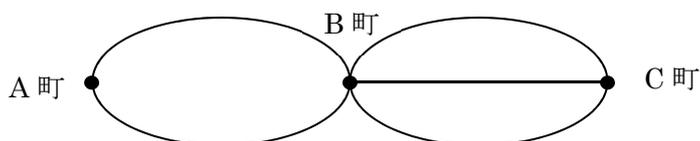
$${}_5 C_3 = \frac{{}_5 P_3}{3!} = \frac{5 \times 4 \times 3}{3 \times 2 \times 1} = 10 \text{ (組)}$$

具体的に 10 組は次の通りである。

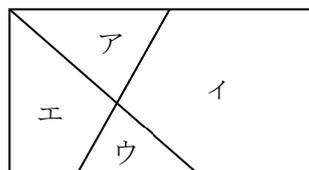
[ABC ABD ABE ACD ACE ADE BCD BCE BDE CDE]

—演習問題—

- 【1】 図のように、A 町と B 町が 2 本の道で、B 町と C 町が 3 本の道でつながっている。A 町から B 町を通過して C 町へ行く方法は何通りあるか。



- 【2】 次の各問いに答えなさい。
- (1) 100 円玉が 2 枚、50 円玉が 5 枚、10 円玉が 6 枚ある。260 円にするには何通りの方法があるか。
 - (2) 1 g, 2 g, 4 g, 9 g のおもりが 1 個ずつある。これらを使うと、何通りの重さが量れるか。
 - (3) 赤, 青, 黄, 緑, 黒から異なる 4 色を使って図のア～エに色を塗る。このとき、色の塗り方は何通りあるか。



- 【3】 1, 2, 3, 4, 5 の 5 つの数字を使って 2 ケタの整数を作るとき、次の各問いに答えなさい。
- (1) 同じ数字を繰り返し使ってもよい場合、全部で何通りの整数ができるか。
 - (2) 同じ数字を使わない場合、全部で何通りの整数ができるか。
- 【4】 $\boxed{0}$, $\boxed{1}$, $\boxed{2}$, $\boxed{3}$ のカードが 1 枚ずつある。同時に 3 枚取り出して 3 ケタの整数をつくる時、次の問いに答えなさい。
- (1) 全部で何通りの整数ができるか。
 - (2) 3 の倍数は何通りできるか。

【5】 男子3人，女子2人が1列に並ぶとき，次の各問いに答えなさい。

- (1) 5人の並び方は全部で何通りか。
- (2) 女子2人が隣り合う並び方は何通りか。
- (3) 女子が隣り合わない並び方は何通りか。
- (4) 男女が交互に並ぶ並び方は何通りか。
- (5) 男子が両端にくる並び方は何通りか。

【6】 男子5人，女子2人の中から，委員長，副委員長，書記を1人ずつ決める。

- (1) 男女を問わずに選ぶとき，選び方は全部で何通りか。
- (2) 男子からは委員長と副委員長，女子からは書記を選ぶとき，選び方は何通りか。

【7】 次の各問いに答えなさい。

- (1) 6人の中から2人を役員として選ぶとき，選び方は何通りあるか。
- (2) 10人の中から6人の選手を選ぶとき，選び方は何通りか。
- (3) 5つのチームが1回ずつ総当たり戦をすることになった。全部で何試合行われるか。

【8】 男子4人，女子3人からなるグループがある。

- (1) この中から班長，書記，会計を選ぶ選び方は何通りあるか。
- (2) この中からリーダーを3人選ぶとすると何通りあるか。
- (3) 男子2人，女子2人で1つの組を作るとき，その組は何通りできるか。
- (4) 3人の組を作るとき，少なくとも1人は女子が入っている組は何通りできるか。

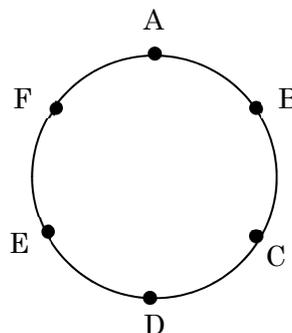
—応用問題—

【9】 $\boxed{0}$, $\boxed{1}$, $\boxed{2}$, $\boxed{3}$, $\boxed{4}$, $\boxed{5}$, $\boxed{6}$, $\boxed{7}$ の8枚のカードがある。この中から3枚選んで3ケタの整数をつくる。

- (1) 全部で何通りできるか。
- (2) 3の倍数は何通りできるか。

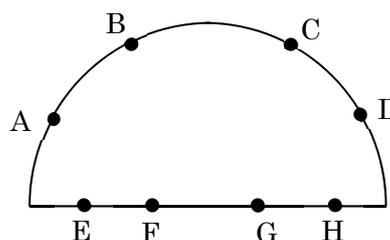
【10】 図のように、円周上に6個の点A, B, C, D, E, Fが等間隔に並んでいる。サイコロを投げて、出た目の数だけ、時計回りに点A, B, C, D, E, Fの上を、コマが移動して止まる。コマは最初に点Aにあり、2回目からは、前回に止まった点から出発する。

- (1) サイコロを3回投げたとき、コマが1周して点Aに止まる場合の数を求めなさい。
- (2) サイコロを3回投げたとき、コマが2周してはじめて点Aに止まる場合の数を求めなさい。



【11】 7冊の同じノートをA, B, C, Dの4人の生徒に全部分けるとき、その分け方は何通りか。ただし、どの生徒にも少なくとも1冊は渡すものとする。

【12】 半円がある。図のように、半円周上に点A, 点B, 点C, 点Dをとる。また、直径上には点E, 点F, 点G, 点Hをとる。8つの点から4点を選び、線で結んで四角形をつくる。四角形は何通りできるか。



【1】 6通り

【2】 (1) 6通り (2) 15通り (3) 120通り

【3】 (1) 25通り (2) 20通り

【4】 (1) 18個 (2) 10通り

【5】 (1) 120通り (2) 48通り (3) 72通り
(4) 12通り (5) 36通り

【6】 (1) 210通り (2) 40通り

【7】 (1) 15通り (2) 210通り (3) 10試合

【8】 (1) 210通り (2) 35通り (3) 18通り
(4) 31通り

【9】 (1) 294通り (2) 106通り

【10】 (1) 10通り (2) 15通り

【11】 20通り

【12】 53通り